

植物

田んぼにもハウスにも ロボットがいるんだぞ

● ● ● 苗を植えたり、収穫したり

ロボットといえば、人間と同じように2本の足で歩行できる、ホンダのASIMO（アシモ）が有名です。最近では、かけ足ができるようになりました。自動車工場では、産業用のロボットが20年以上も前から活躍しています。日本は、ロボットについて世界の最先端の技術を持っていますが、農業分野でも、世界に自慢できるロボットがいることを知っていますか？

○田植えロボット

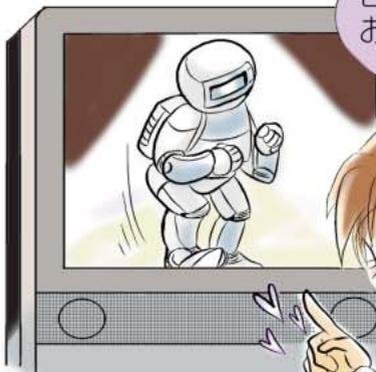
田んぼでは、人が乗っていないのに田植機が苗なえを植えています。これが田植えロボットです。なぜ、人が動かすのと同じように、まっすぐに走り、田んぼの端で田植えをやめて、Uターンして再び田植えをすることができるのでしょうか。これには、自動車のカーナビで使われている、人工衛星の情報で位置を測るGPS（全地球衛星測位システム）が一役買っています。GPSで正確に測った走行ルートをとどりながら、コンピュータがハンドルやアクセルなどを動かしています。

○収穫ロボット

園芸ハウスの中に入ってみましょう。トマトやナスを収穫するロボットが動いています。CCDカメラという「目」で、果実の位置と熟れ具合を正確に知り、ロボットアームという「手」で、軟らかい果実をつぶさずに収穫します。自動車と同じように「車」を装着しているので、「手」が果実に届かなくなったら、自動的に動くことができます。ロボットは、24時間休まずに、腰を曲げて行つづら作業も、農家の人の代わりにしてくれます。

これから多くの農家で使ってもらうには、人間よりも能率や精度が高い作業を行い、しかも安全に使えるようにしなくてはなりません。近い将来、農業用ロボットを身近で見ることができるようになるでしょう。

走るロボットが
開発されました



ロボットって
おもしろいなあ!

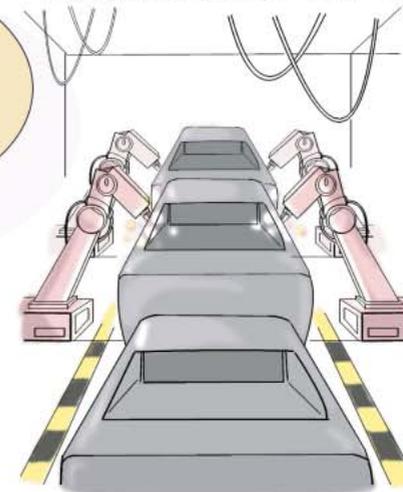


楽しいだけじゃない
のよ。
もの作りの世界では
大活躍しているのよ。

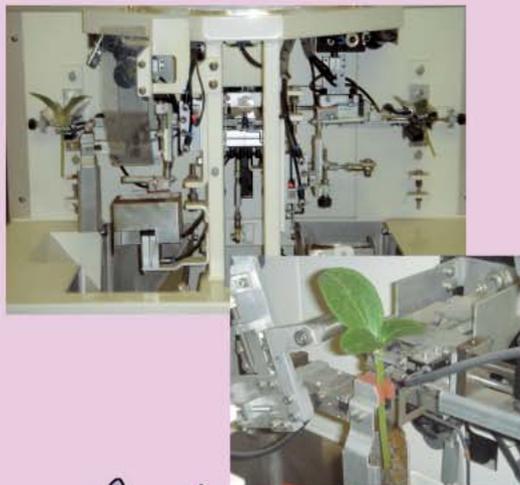


もう、車などの
いろいろな工場で
ロボットが
働いているニャー

自動車工場で動くロボット (イメージ図)

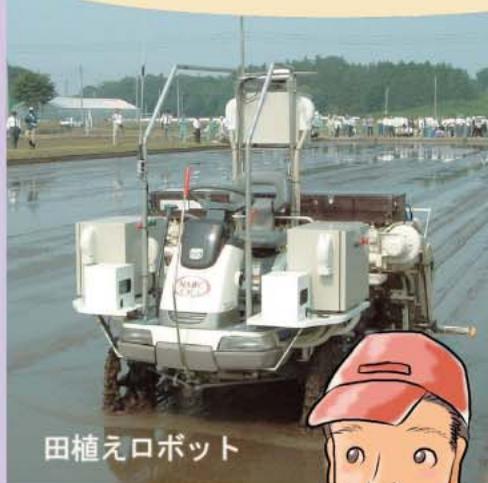


農業の世界では
接ぎ木ロボットが
実用化しているわ。



接ぎ木のおかげで
病気に強い苗に
なるんだにゃ

今は、こんなロボットも開発中なのよ!!



田植えロボット

人が乗ってなくても
イネを植えて
くれるのか!!



野菜を収穫するロボット

夜でも
はたらくのわー



私の代わりに
もいてくれるのね。
作業が楽になり
助かるわあ

